

「災害食大賞©2021」最優秀賞・優秀賞・特別賞リスト



うまみ部門	最優秀賞	「料亭監修たいぞうすい」(まつや株式会社)
	優秀賞	「豆乳玄米かゆ」(株式会社味きっこう)
	優秀賞	「豆腐ジャーキー」(株式会社タナカシヨク)
	優秀賞	「揖保乃糸を使った防災食にゆう麺」(マルキ株式会社)
アレルギー対応部門	最優秀賞	「CoCo寺番屋監修尾西のカレーライスセット」(尾西食品株式会社)
	優秀賞	「美味しい防災食 けんちん汁」(アルファフーズ株式会社)
	優秀賞	「備蓄冰糖100g」(中日本冰糖株式会社)
	優秀賞	「そのまんまOKカレー中辛」(三徳屋株式会社)
新製品・セット部門	最優秀賞	「野菜の保存食セットYH-30」(カゴメ株式会社)
	優秀賞	「長期保存食ギフトボックス 1日2人分」(尾西食品株式会社)
	優秀賞	「Driver's Guardian Evo」(株式会社グリーンデザイン&コンサルティング)
	優秀賞	「おいしさにこだわった保存食 ナポリタン」(テーブルストック株式会社)
ローリングストック部門	最優秀賞	「ローリングストック用フルグラビッツBOX」(カルビー株式会社)
	最優秀賞	「調理不要食ユニフーズ7食バラエティパック」(株式会社非常食研究所)
	優秀賞	「おいしい無調整豆乳」(キッコーマンソイフーズ株式会社)
	優秀賞	「LIFE IZAMESHI GRAND」(杉田エース株式会社)
	優秀賞	「ビストロ倶楽部ビーフカレー中辛」(丸大食品株式会社)
缶詰部門	最優秀賞	「さばのトマト煮」(マルハニチロ株式会社)
	優秀賞	「塩竈おでん缶」(株式会社阿部善商店)
	優秀賞	「SABAKAN さばのトマトパツツア」(株式会社極洋)
	優秀賞	「やきとりたれ味260g」(株式会社ホテイフーズコーポレーション)
特別賞	日本食育学会賞	「備蓄用栄養補給ライフスープ」(株式会社ベジタルアドバンス)
	日本防災産業会議賞	「ノザキのウインナーソーセージ」(川商フーズ株式会社)
	パッケージデザイン賞	「ふんわりデリトネ3缶セット」(ファシル株式会社)
	缶詰博士賞	「みどりの救缶鳥+」(株式会社パン・アキモト)
	復興支援賞	「サヴァ缶 国産サバのオリーブオイル漬」(岩手県産株式会社)
	地域貢献賞	「備蓄水2L/500ml」(赤穂化成株式会社)
	地域貢献賞	「ポテトチップスのり塩」(株式会社湖池屋)
	防災安全協会賞	「おいしいカレー甘口・フリーズドライ白飯セット」(株式会社永谷園)
	防災安全協会賞	「カップヌードルローリングストックセット」(日清食品株式会社)
	協会奨励賞	「ストックライスギフトセット」(永岡商事株式会社)
	協会奨励賞	「5095(スピルリナ)」(ニュージーランドプラス)
	協会奨励賞	「ふわパン6年」(株式会社ユニーク総合防災)

※エントリー食品 110 品目より厳選され、従来の金・銀・銅賞を変更し、最優秀賞・優秀賞・特別賞の授賞としました。

※本号掲載の記事につき無断使用はお断りいたします。©2021BAK



〒158-0097 東京都世田谷区用賀1-27-20 山浦ビル3階
 TEL 03-3700-1930 FAX 03-3700-1003
<https://bousai-anzen.com>

防災安全情報

Disaster Prevention Safety Information

速報版

2021年6月発行

Vol.6



一般社団法人
防災安全協会
Disaster Prevention Safety Association

「災害食大賞©2021」の審査を終えて



審査委員長
奥田 和子 (甲南女子大学名誉教授)

コロナ禍でご不自由ご不便なところ、「災害食大賞©2021」(主催：一般社団法人 防災安全協会、後援：一般社団法人 日本食育学会、日刊工業新聞社、日本防災産業会議)に多数ご応募いただきありがとうございます。今回は次の5部門でそれぞれ最優秀賞、優秀賞、そのほか各種特別賞を授与させていただきました。

「災害食大賞©2021」審査部門

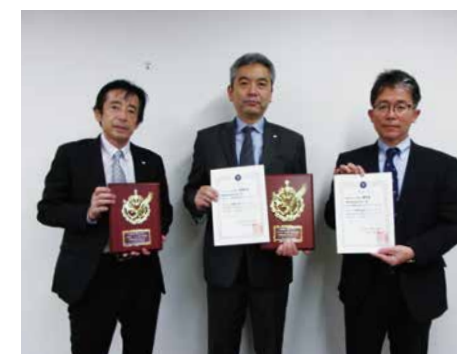
1. うまみ部門
2. アレルギー対応部門
3. 新製品・セット部門
4. ローリングストック部門
5. 缶詰部門

今日、災害食のニーズが拡大しています。理由は災害が多発していることに加えて、コロナウイルス禍による家庭の巣ごもり需要が災害食関連に向けられたからです。

早い話が飯炊きは“うまさ”だけを追究しているのであれば、米を生から炊けばおいしさに決まっています。しかし、災害時はガス、水道、電気が不通になる。この不便を克服して“ふだん以上”に心身を癒し健康を保つような飲食物を準備しなければならない。災害食づくりは難しい分野です。

審査にあたって感じたのは、この業者は朝から晩まで災害食づくりに没頭しておられるなあと、その真剣さに頭が下がった思いでした。魂を打ち込んだ姿を見た思いです。優劣つけがたい飲食物を謙虚に受け止めさせていただきました。

災害食のさらなる発展を祈念しながら皆さまに感謝を捧げます。



2. アレルギー部門 / 最優秀賞受賞 (尾西食品株式会社)



4. ローリングストック部門 / 最優秀賞受賞 (カルビー株式会社)



5. 缶詰部門 / 最優秀賞受賞 (マルハニチロ株式会社)

災害食大賞。2021 | 特別賞選評

●日本食育学会賞



一般社団法人 日本食育学会
会長
田島 眞

「備蓄用栄養補給ライフスープ」

(株式会社ベジタルアドバンス)

今回の応募品は、従来の防災食の欠点を補う点を強調したものが多く、例えば、避難直後で熱源が使用できない状況でも、加熱無しでも美味しく食べられる工夫や、供給される栄養が糖質に偏りがちになるのを避けるための工夫などである。定番の缶詰でもサバにトマトを併せる工夫は高く評価できる。「備蓄用栄養補給ライフスープ」はこの前述の2点で優れた特徴を持っている。まず、調理だが粉末状の本品をできればお湯

で溶かして飲用するが、水にも易溶で、味も美味である。被災直後では助かる。野菜エキスパウダーを原料とした本品は、ビタミン、ミネラルが豊富で、防災食の野菜不足を補うに十分である。アルファ化米と混ぜてお湯を注げば、コンソメご飯となり、主食としても利用可能である。単独でも、他の食材、例えばパンともよくあう。食物アレルギー特定原材料等の28品目フリーであることも、だれにでも安心して利用可能である。

●缶詰博士賞



缶詰博士
黒川 勇人

「みどりの救缶鳥+」

(株式会社パン・アキモト)

今回の缶詰部門は、既存商品と比較的新しい商品の両方が評価された点が興味深かった。既存商品では「やきとりたれ味260g」(株式会社ホテイフーズコーポレーション)が、慣れ親しんだ甘い味で「災害時にホッと出来るはず」と再評価。「ノザキのウインナーソーセージ」(川商フーズ株式会社)は羊腸を使った本格的ソーセージだが、災害時には1本ずつつまんで食べられる利便性もあることに気付かされた。

比較的新しい商品では、サバをトマトで煮込んだ「さばのトマト煮」(マルハニチロ株式会社)、「SABAKAN さばのトマトパッツア」(株式会社極洋)が栄養面で高評価。オリーブオイル

に漬けた「サヴァ缶 国産サバのオリーブオイル漬け」(岩手県産株式会社)は、素材のサバと味付けが素晴らしく、美味しさも大事な要素だと再認識した。

株式会社パン・アキモトが2019年に開発した「みどりの救缶鳥+」は、栄養豊富なユーグレナを配合することで、空腹を満たすだけでなく栄養補給も行えるという点を評価した。同社の「パンの缶詰」シリーズは、1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに生まれたロングセラー商品だが、こうして新たな価値を創出し続ける姿勢に心から敬意を表したい。

災害食大賞。2021 | 各部門選評



危機管理教育研究所
代表
国崎 信江

●うまみ部門

最優秀賞 「料亭監修たいぞうすい」(まっや株式会社)
ぞうすいだけあってさらさらと食べられるのも魅力。パッケージも料亭監修というデザインが美味しさをそそる。化学調味料など一切使用なのも高評価。

優 秀 賞 「豆乳玄米かゆ」(株式会社味きっこう)
豆乳と玄米、これを聞いただけで体に良いという好印象。試食も期待を裏切らない美味しさだった。素材へのこだわりもあり安心して食べられるのも良い。私としては最優秀に引けを取らないと感じている。

●アレルギー対応部門

最優秀賞 「CoCo杏番屋監修尾西のカレーライスセット」(尾西食品株式会社)
人気の高い CoCo 杏番屋監修というだけあってカレーの味は期待を裏切らない。災害時も CoCo 杏が食べられるというだけで元気になる人もいるだろう。

優 秀 賞 「美味しい防災食 けんちん汁」(アルファファーズ株式会社)
具材の一つ一つにだしがしっかり浸みているにもかかわらず型崩れしておらず見た目にも美味しさをそそる。優しい味付けで日常の食事にもう一品というときにも重宝する。

●新製品・セット部門

最優秀賞 「野菜の保存食セットYH-30」(カゴメ株式会社)
災害時の野菜不足を解消することが期待できるセット。馴染みのジュースもさりながら、なんといっても野菜スープの本格的な美味しさが高評価。かぼちゃスープがとくに絶品。

優 秀 賞 「長期保存食ギフトボックス 1日2人分」(尾西食品株式会社)
美味しさの寄せ集めセット。アレルギー対応部門で最優秀賞を獲得した人気の高い CoCo 杏番屋のカレーが入っているので、人気の高い CoCo 杏番屋のカレー好きにはたまらないセットになるだろう。外箱も備蓄の際に目を引くデザイン性のあるパッケージにこのセットにかける想いがうかがえる。

●ローリングストック部門

最優秀賞 「ローリングストック用フルグラビッツBOX」(カルビー株式会社)
目のつけどころが素晴らしいと感じた逸品。シリアルはそのままでも食べられるが、さらに手軽に食べやすくなった点で日常から災害時にもというフェーズフリーを実現した食品。おやつ感覚で栄養を補える点において日常にも欠かせない。最優秀賞に疑いなしの高評価です。

最優秀賞 「調理不要食ユニフーズ7 6食バラエティパック」(株式会社非常食研究所)
災害食を買いたいけれど、どれを買っていいかわからないという人に最適。おかゆが美味しいという点において高評価。その時の気分でおかゆとおかずの組み合わせができるので使いやすい。

●缶詰部門

最優秀賞 「さばのトマト煮」(マルハニチロ株式会社)
トマトの酸味がきいていておいしい。色もおおいそうで食欲をそそる。食塩量もまあまあよい。ご飯食だけでなくパン食にも合う。災害時には、肉からのたんぱく質の供給が多くなりがちで魚からの供給が少ないので、このような提案は歓迎したい。今後もコロナ禍の時代が続くので、1人では食べきれない大きめの缶よりも、このような個食対応の小さめの缶詰が望ましい。災害時は水の供給が不足しやすく、トイレ事情も不便、主食がない場合もあるので、このように味付けは薄めが好ましい。

優 秀 賞 「塩竈おでん缶」(株式会社阿部善商店)
おでんのだしが浸みてどの具材も一つ一つが柔らかく美味しい。全てを食べるとやや塩分が気になるが、疲れているとき、汗を大量にかくときにはこの塩分が丁度良いかもしれない。

優 秀 賞 「豆腐ジャーキー」(株式会社タナシヨク)
し好が別れやすい食品だと思う。味が濃いことから軽くおやつ分で食べられないが、たんぱく質が豊富であることから足りない栄養素を簡単に補えるのは魅力。

優 秀 賞 「損保乃糸を使った防災食にゆう麺」(マルキ株式会社)
高級な損保乃糸のそうめんを災害時に茹でることなくお湯を入れるだけで食べられる手軽さや、組み立てて作る容器をセットにしている配慮は高評価。

優 秀 賞 「備蓄冰糖100g」(中日本冰糖株式会社)
冰糖は賞味期限が無いので開封しなければ何年経っても食べられるため、賞味期限を気にすることなく保存できる点が最大の魅力。個包装されているので衛生的に食べられるのも災害時には重宝する。一家に一袋は置くことを推奨する製品。

優 秀 賞 「そのまんまOKカレー中辛」(三徳屋株式会社)
中甘のレベルがカレーの辛さとして丁度いい。多くの人に親しまれる味だと感じる。開封したらそのまま食べられる技術は、カレーは温かくないと美味しくないという観念を覆した。常温でもおいしいカレーは災害食に大きく貢献する。

優 秀 賞 「Driver's Guardian Evo」(株式会社グリーンデザイン&コンサルティング)
車載セットとして、これほど食品が充実したセットをあまり見ないので新鮮だった。車の中は暑さ寒さの寒暖差が厳しく食品や防災セットの劣化が大きな課題である。その点において様々な試験をクリアしたうえでのラインナップであれば素晴らしいと思う。

優 秀 賞 「おいしさにこだわった保存食 ナポリタン」(テーブルストック株式会社)
ナポリタンは一般的に多くの人の嗜好に合うので、災害時にナポリタンを食べるのは嬉しいと感じる人も多いと思う。

優 秀 賞 「おいしい無調整豆乳」(キッコーマンソイフーズ株式会社)
常温保存でき、そのまま美味しく飲める豆乳は日常でも災害時でも重宝する。老若男女問わず愛されている飲料なので、災害時にも安心して飲める。災害時は慣れている味に癒される。

優 秀 賞 「LIFE IZAMESHI GRAND」(杉田エース株式会社)
開封した時に思わず嬉しくなるセット。自宅に置いておくだけでおしゃれになるパッケージも良い。どれも食べたくて選ぶのに困ってしまうほど魅力ある調理食品ばかり。味も日常食として食べたくなる美味しさのレベル。

優 秀 賞 「ビストロ倶楽部ビーフカレー中辛」(丸大食品株式会社)
カレーの味はこれまでの中で一番おいしい。それもそのはず。スーパーで日常食品として市販されているから。

優 秀 賞 「SABAKAN さばのトマトパッツア」(株式会社極洋)
さばとトマトのマリアージュがあと一歩と感じた。それぞれが主張していて調和を感じなかったのが残念。味は全体的にさっぱりしているが、トマトの酸味が食欲をそそる。

優 秀 賞 「やきとりたれ味260g」(株式会社ホテイフーズコーポレーション)
お酒のつまみになるような味の濃さ。でもシンプルなお飯にはこの濃さがちょうどいいかもしれない。誰でも目にしたことがある馴染みの食品なので、災害時に食す好感度も高いだろう。

災害食大賞[©]2021

総評

●アレルギー対応部門/最優秀賞

「CoCo 吉番屋監修 尾西のカレーライスセット」 (尾西食品株式会社)



アレルギー物質 28 品目不使用の CoCo 吉番屋監修のカレーは、災害時に大変ありがたい食品です。これとコンビを組み、相棒にしたアルファ米は発想が優れています。カレー好きの子ども、とくにアレルギー対応が必要な子どもには喜ばれる。災害時にこうした新しい提案がなされたことは高く評価したい。アルファ化米のおいしさが一層増して、ご飯食の普及にも貢献できる。食べた後に、おいしいという満足感をえた。

●うまみ部門/最優秀賞

「料亭監修たいぞうすい」 (まつや株式会社)



おいしいので、ついすっかり全部食べてしまいそうになった。日常の味を再現するため「だし」にこだわり、かつお、昆布、椎茸、ひらたけを使って味の深みをだしている。熱湯がなくても水で戻しても十分おいしい。日常の食べなれたおいしい食事はストレスを軽減し、災害時にはありがたい。味だけでなく、健康にも配慮している点が評価される。アレルゲン 28 品目不使用の工夫、食塩量 (1 食当たり 2.2g) をひかえる工夫、サトウキビで食物繊維を加えた点にも注目した。

●新製品・セット部門/最優秀賞

「野菜の保存食セットYH-30」 (カゴメ株式会社)



災害時は野菜不足により、ビタミン、ミネラル、食物繊維が不足し免疫力が低下し便秘になりやすい。野菜類の重点的な補充は健康保持の重要課題の一つである。特に今日コロナ禍中の被災地では感染拡大防御の観点から炊き出しが不可能であり、そのため災害食の果たす役割は一段と大きい。1 日野菜必要量 350g を取る事ができる野菜ジュースと 4 種類のスープ (豆類、果菜類、根菜類、きのこ類を主体) は味わい深く常温でおいしい。日常食でも長期保存に耐える災害食である。

●ローリングストック部門/最優秀賞

「ローリングストック用 フルグラビッツBOX」 (カルビー株式会社)



フレークを球状にしたことで備蓄食の意義が深まった。①フレークがこぼれて散乱しない。②仕事や遊びを並行しながらでも食べることが可能。③食べた分量を確認できる。その他いろいろな発案と意外な仕掛けを十二分に工夫して、驚かされた。ローリングストックの定義(身近に置く、取り出しやすい、楽しい、備蓄を意欲的に持続しやすい)を具現化する手本のような素晴らしいです。遊びの要素を加え、いやいやでなく、楽しみながら備蓄する知恵や仕掛けが随所に見られ高く評価した。

●ローリングストック部門/最優秀賞

「調理不要食ユニフーズ7 6食バラエティパック」 (株式会社非常食研究所)



市販の粥は水っぽく、まずく、日持ちがしないが、この粥はほどよい食感で柔らかくておいしい。これまで、このような再加熱を必要としない米の災害食を待ち望んでいたので、やっと理想に到達できたと思う。おかずは多様でよい。災害時にライフラインが皆無でも、粥、おかずともに加熱なしで室温状態において食べられる。被災時に温めることはほぼ不可能。さらにユニバーサルデザインを提唱。社会貢献のために「賞味期限が 4 カ月以上残っている食品に限り引き取りシステムの開発をしている」という画期的提案。

●缶詰部門/最優秀賞

「さばのトマト煮」 (マルハニチロ株式会社)



トマトの酸味がきいていておいしい。色もおいしそうで食欲をそそる。食塩量もまあまあよい。ご飯食だけでなくパン食にも合う。災害時には、肉からのたんぱく質の供給が多くなりがちで魚からの供給が少ないので、このような提案は歓迎したい。今後もコロナ禍の時代が続くので、1 人では食べきれない大きめの缶よりも、このような個食対応の小さめの缶詰が望ましい。災害時は水の供給が不足しやすく、トイレ事情も不便、主食がない場合もあるので、このように味付けは薄めが好ましい。

●缶詰博士賞

「みどりの救缶鳥+」 (株式会社パン・アキモト)



ユーグレナを生地に入れ、「みどりの救缶鳥」というおしゃれな命名にハツとしました。新しい挑戦で敬意を表します。今日、パンづくりが嗜好本位になりがちなか、それにプレーキをかける意図が見えます。災害食は特にビタミン、ミネラルなどの微量栄養素が不足し、免疫力が低下し健康被害が頭を悩ませるところです。このように栄養的な配慮が行き届いた発想は高く評価されます。食塩も 0.46g (1 缶) で健康的。表記も多様な言語ですばらしい。オレンジ味もおいしい。

●日本食育学会賞

「備蓄用栄養補給ライフスープ」 (株式会社ベジタルアドバンス)



熱湯が手に入りにくい場合、水で溶いても十分おいしく味わい深かった。最初スプーンでよく混ぜてかたまりがなくなったら水でうすめるようにしてかき混ぜるとよい。災害時の救援物資はでんぷん、脂肪を含む食品が多いため、栄養が偏る。とくにビタミンやカルシウムなどの微量栄養素が不足し、健康被害で2次災害を招きやすいが、それを防ぐのに有効。このスープは握り飯、菓子パンなどにもよく合い、要配慮者、幼児などにも喜ばれる。行政はこうした食品も備蓄項目に入れてほしい。

●日本防災産業会議賞

「ノザキのウイナーソーセージ」 (川商フーズ株式会社)



食べられた味でおいしい。食べ始めるとすぐなくなる。災害時は断水のために被災地は手洗いができにくく、感染症の懸念があるので、このような缶詰は汚染されにくく衛生的に安心で助かる。とくに、今日のようなコロナ禍では、感染拡大が心配される。被災地でこうした食品を個別に配れば被災者は個食ができ、たんぱく質がとれ健康面で望ましい。噛む力が弱い高齢者、幼児でもおいしく食べることができ喜ばれると思われる。できれば肉の原産地表記があればありがたい。

●防災安全協会賞

「カップヌードル ローリングストックセット」 (日清食品株式会社)



必要なものを隈なく取り揃えてあり、まさに抜かりのない備蓄だと感心する。どこで、だれが、いつ、何のためのローリングストックか、考えてみたい。災害食なので、発災に備えて、家庭で、職場で、施設で、避難した屋外のテントなどで様々です。まさかの災害時には「ガス、電気、水道なしのため、熱湯を沸かすことができない」。その時のための細かい準備がされている。発災時は避難所、屋外、在宅など多様であり、多くの場合は「持ち出し品」となるでしょう。まさに完璧です。

●防災安全協会賞

「おいしいカレー甘ロ・ フリーズドライ白飯セット」 (株式会社永谷園)



200mlの水を入れて戻したが、出来上がりのご飯が多すぎるように思う。避難所は高齢者が多いので150gでもいいのではないかと。加水の際、標線が見えにくかったが、なんとか戻った。カレーは調味料(アミノ酸)を使っていないにもかかわらず、大変おいしい。そのためカレーをご飯に混ぜると特段おいしい。じゃがいも、にんじん、たまねぎで、味、香り共に優れていて食欲をそそった。カレーがご飯の味を引き立てていた。

●パッケージデザイン賞

「ふんわりデリトローネ3缶セット」 (ファシル株式会社)



3種類のパンの味は極上でとてもおいしく、毎日でも食べられる。これをギフトにもらったら直ぐ食べてしまいそうで上質である。包装もシックでおしゃれであり、保存期間も長い。宣伝の通り「ふわふわ」で快感を味わった。3か国語を表記している点も高く評価された。このようなパンは災害食、日常食という範疇をはるかに超えて高級パンと評価された。被災時には食欲が失せるので、普段の食事よりおいしくないことは重要な要素である。地球環境汚染防止の点でも意義深い食品である。

●復興支援賞

「サヴァ缶 国産サバの オリーブオイル漬け」 (岩手県産株式会社)



大変おいしく抜群の味である。災害時は缶の中身を丸ごと食べるということが求められるので、残りの油は炊き出しに使えるとも思われる。しかし、コロナ禍中では感染拡大につながるため、県外からの炊き出し実施は禁止されています(2020年7月豪雨災害一熊本球磨川氾濫とコロナ禍との複合災害)。災害食という目的で考えた場合、残りの油の後始末・ごみ処理が難しいので、被災時にいろんな場面で喜んで使ってもらえる商品の工夫が望まれるところです。

●地域貢献賞

「ポテトチップスのり塩」 (株式会社湖池屋)



板橋区+湖池屋+東京家政大学が一体となって地区防災の実践に取り組んでおられることは賞賛に値します。防災訓練の実を上げられている様子は素晴らしい。ポテトチップスは日頃食べられており誰もが喜ぶ商品で、塩味も控えめでおいしかった。ただ、被災時の救援物資には、菓子類、菓子パンが多く届くので、糖質、脂質に栄養が大幅に偏り、被災者の健康維持が困難です。次回は、栄養のバランスや工夫を凝らした食品を開発して地区防災の発展に寄与されることを期待しています。

●地域貢献賞

「備蓄水2L/500ml」 (赤穂化成株式会社)



飲んでおいしい。飲んで安心。HACCP認可、ISO22000認証で衛生的である。加熱殺菌した水を耐熱ボトルにホット充填した、硬度0の純水なので薬を飲むとき、乳児の粉ミルクをつくる時も安全、安心して使えるので、災害時はありがたい。ボトルが頑丈なことも衛生上安心できる。ラベルに「災害用伝言ダイヤル」の使い方を記載し被災者に気づきを見させているのは感心である。製造者は関西の赤穂市。